



写真の日 記念写真展

2025

第21回公募作品募集

感動発信! 感動共有!

6月1日は「写真の日」

言葉では言い尽くせないシーンも写真なら伝えられます。
撮影技術より写す人の心が感じられる作品を期待しています。

「世界水の日」賞を新設しました。

- テーマ 自由
- 応募資格 日本在住の方ならどなたでも
- 受付期間 2025年1月14日(火)~2月27日(木)
- 選考委員 浅岡 恵、中島 慶二、小池 友美 (敬称略)



浅岡 恵

(公社)日本写真協会会員
(公社)日本写真家協会会員

神奈川県平塚市出身
中央大学文学部文学科フランス文学
専攻卒
名古屋ビジュアルアーツ写真学科卒

大学、専門学校、カルチャーセンターなどで講師や審査員。
書籍、雑誌、映画や舞台広告、ドキュメンタリーから行政・企業
広告まで幅広く撮影し、写真と文章の掛け算をライフワーク
にしている。
・『Professional Lady Photographers-Thailand through
HER Eyes2016』—タイ国政府観光庁主催・PSJ協力
・トルコ・カッパドキア・ギョレメ市から招待撮影
写真展『Saigon』『BEYOND』『地球横断犬猫ものがたり』など
写真集『Blue Sky Blue』(単行本、文庫)



中島 慶二

(公社)日本写真協会会員
(公財)日本鳥類保護連盟
専務理事

1959年福岡県生まれ
江戸川大学社会学部現
代社会学科特任教授

野鳥観察や登山・カヌーなどアウトドアの活動を
きっかけに自然環境保全の仕事に進む。環境省
自然環境局野生生物課長、宮内庁秋篠宮付宮
務官、復興庁参事官、江戸川大学国立公園研究
所長などを歴任。
「日本の国立公園」「いきもの六法」などを監修。



小池 友美

(公社)日本写真
協会会員

福島県福島市出身
日本写真芸術専門学校
報道写真 樋口ゼミ専攻

卒業後 同校助手、アシスタントを経て、雑誌、
ドキュメンタリー等撮影。ディレクター。美術館等
にて写真教室開催。
「東京写真月間2012」企画展 東京、福島、東川
町にて写真展示。
フランスでも展示。著書:福島の有機農家を撮影
した『Odayakana Hikari』
+ストーリーのある写真を大切に、福島と東京
をフィールドに撮影を続けている。

●入賞作品展

- 東京: ヒルトピア アートスクエア 7/3~7/8
- 福島: 福島市写真美術館 9/13~9/23
- 名古屋: ワキタギャラリー 10/3~10/8
- 北海道: 写真文化首都「写真の町」東川町文化ギャラリー
- 長崎: 検討中

●賞

最優秀賞(大臣賞予定)	2名	賞金10万円、特製賞状、特別賞品
「国際女性の日」賞	1名	賞金3万円、特製賞状、賞品※1
SDGs賞	1名	賞金3万円、特製賞状、賞品
「世界水の日」賞※2	1名	賞金3万円、特製賞状、賞品
優秀賞	15名	賞金1万5千円、特製賞状
協賛会社賞	40名	特製賞状、協賛会社賞品
入選	60名	特製賞状、賞品

※1: YUKI TORII提供
※2: 3月22日は、「世界水の日(World Water Day)」1992年12月の国連総会で制定。
気候変動や紛争の悪化で水危機が訪れています。その意識を伝えるべき作品。
※3: 久里洋ニオリジナルトレーシー(予定)

◎協賛会社(前年度/順不同)

- 阿智村(長野県)
- エプソン販売(株)
- OMデジタルソリューションズ(株)
- キヤノンマーケティングジャパン(株)
- グローバルソリューションサービス(株)
- イストテクニカルサービス部
- 小諸市(長野県)
- サンディスク(株)
- ジェットグラフ(株)
- 写真文化首都「写真の町」東川町
- ソニー(株)
- (株)デューク
- 大豊和紙工業(株)/伊勢和紙
- (株)ニコンイメージングジャパン
- (株)日本写真企画/フォトコン
- ハクバ写真産業(株)
- (株)風景写真出版/風景写真
- 富士フイルムイメージングシステムズ(株)
- マルマン(株)/キャンソン
- 三菱王子販売(株)
- (株)モンベル
- LUMIX BASE TOKYO
- (株)山田屋写真用品
- (株)ワン・パブリッシング/CAPA
- タイ国政府観光庁
- リスト・ハンガリー文化センター

◎特別協賛 YUKI TORII (株)ぶらっとマルシェ

◎特別協力 久里洋ニ/東レ(予定)

◎最新情報は当協会のHP (<http://www.psj.or.jp>) でご確認ください。
なお、HPでは、2005~2024の上位入賞作品をご覧いただけます。

タイトル票のつけ方

応募作品に添付していただくタイトル票は、太線枠内に、タイトル・撮影地・氏名を楷書ではっきりと書いてください。

この部分がプリントの下に隠れるように貼ってください。

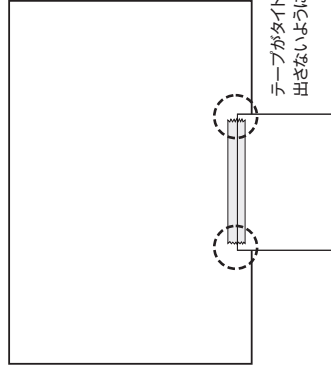
タイトル	一瞬の槍			
撮影地	北穂高小屋テラス			
氏名	信濃 岳人			
個人 No.	<input type="text"/>	<input type="text"/>	受付 No.	<input type="text"/>
(当協会使用欄)				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

■タイトル票のつけ方

作品の天地を確認し、下図のように下中央に裏側よりセロハンテープで貼り付けてください。(両面テープ使用不可)



表面



裏面

テープがタイトル票左右端からはみ出さないようにしてください。

※タイトル票が足りない場合は、応募リストもあわせてコピーするか、当協会HP (<http://www.psj.or.jp>) からダウンロードしてお使いください。

●選考時はタイトル票を隠し、作品のみが見える形で選考しています。

第21回 公募作品募集

写真の日 記念写真展 2025

募集期間
1/14火~2/27木



主催

「東京写真月間 2025」実行委員会
公益社団法人 日本写真協会 東京都写真美術館

THE MONTH OF PHOTOGRAPHY, TOKYO 2025

写真の日 記念写真展 2025

……アンケートにご協力をお願いいたします……

① この写真展を何でお知りになりましたか？

1. 当協会からのDM案内	2. カメラ雑誌
3. カメラ店	4. 写真ギャラリー
5. カルチャーセンター	6. 所属カメラクラブ
7. 友人・知人から	8. 当協会のホームページ
9. その他(具体的に)	

② この写真展へのご応募状況を教えてください。

・ 初めて () 回目

③ 応募作品のプリントはどこでされましたか？

1. 写真店、カメラ店、 ラボに依頼	店名
2. 自宅でプリント	
3. その他 ()	

④ 主に使用されているカメラ名を教えてください。

⑤ 所属するカメラクラブや団体がありましたら、ご記入ください。

⑥ ご意見・ご要望などがありましたら、ご記入ください。

ご協力ありがとうございました。

今後の公募写真展開催運営の参考にさせていただきます。

「写真の日」記念写真展(第21回)は、6月1日「写真の日」を記念して、写真の楽しさや記録の大切さを広める写真展です。下記の応募規定に従い、奮ってご応募ください。

応募規定と応募方法

■テーマ

- ◎風景、動物、花、旅、家族、行事、スポーツ、乗物、ペットなど作品のテーマは「自由」です。
- ◎「国際女性の日」賞、SDGs賞、「世界水の日」賞を意識した作品もお待ちしています。

■応募作品

- ◎応募者本人が撮影した「未発表の単写真プリント(一枚でテーマが完結する写真)」に限ります。
- ◎過去に他のコンテストで入賞／入選した写真および同時期に連続撮影した別の類似写真、他のコンテストに、応募中または応募予定の写真は応募できません。
- ◎販売目的のない個人的写真集、個人的なWebサイトやSNSなどに掲載した写真、審査のない写真展(写真クラブの合同写真展など)出品写真の応募はできません。

◎作品の用紙サイズは、「A4、六切、ワイド六切の3種限定」です。四切、A3など、規程サイズ外の作品は失格となります。

- ◎被写体が人物や特定建造物の場合は、肖像権の侵害にならないよう十分に留意してください。
- ◎著作権は作者にあります。
- ◎入賞・入選作品の使用権は2年間、主催者にあります。

■応募方法

- ◎一人何点でも応募できます。但し、賞は一人一賞です。
- ◎応募作品の送付は、折れ・傷・接着などの破損が生じないよう丁寧に梱包し、郵送または宅配便にてお願いします。郵送の場合は、タイトル票右下端部の宛名ラベルを切り取ってご利用ください。なお、送付中の事故・破損などの責任は負いかねます。
- ◎規定のタイトル票に、タイトル・撮影地・氏名を明記し、作品一点ごとに貼付(タイトル票のつけ方参照)してください。
- ◎選考料を改訂しました。応募作品一点につき、20才以上の方はPSJ会員1,500円、一般2,000円、20才未満の方は会員、一般共に1,000円です。
- ◎応募作品点数分の選考料を「ゆうちょ銀行の普通為替証書」で同封、または下記「ゆうちょ銀行口座」に振り込みしてください。

[銀行名] ゆうちょ銀行
[店名] 〇一八店(ゼロイチハチ店)
[店番] 018
[種目] 普通
[口座番号] 7301051
[口座名] 公益社団法人 日本写真協会
記号10110 番号73010511

■応募受付・宛先

- ◎郵送・宅配便:2025年1月14日(火)~2月27日(木)消印有効

〒102-0082東京都千代田区一番町25JCIIビル4階
公益社団法人 日本写真協会 内
「東京写真月間2025」実行委員会
TEL.03(5276)3585 FAX.03(5276)3586

選考審査と結果のお知らせ

■選考委員

- ◎浅岡 恵、中島 慶二、小池 友美(敬称略)

■選考結果のお知らせ

- ◎入賞・入選された方には、「東京写真月間2025」実行委員会から文書で直接お知らせします。(4月下旬予定)
 - 惜しくも選外になられた方へは、応募作品の返却をもってお知らせに代えさせていただきます。
 - 最優秀賞、「国際女性の日」賞、SDGs賞、「世界水の日」賞、優秀賞に入賞された作品については展示用プリント作成のため、デジタルデータあるいは原板フィルムの提出をお願いします。
- ◎選考結果発表後、下記に該当した場合は失格とします。
 - 二重応募や規定に反する作品と判明した場合
 - デジタルデータ、原板フィルムの提出がない場合

■賞・賞数・賞金・賞品

- 表面の表をご覧ください。

入賞作品展・表彰式

■東京展／地域巡回展 表側に記載／表彰式 ※検討中

作品の返却

- ◎応募作品はすべて主催者負担で返却します。
 - 選外の作品は、選考後2カ月以内に郵送あるいは宅配便にて返却します。
 - 入賞入選された方の全ての応募作品は巡回展終了後に返却いたします。
 - 郵送、宅配中の事故、破損などの責任は負いかねます。

作品掲載、応募者情報の取り扱いについて

- ◎最優秀賞・「国際女性の日」賞・SDGs賞・「世界水の日」賞・優秀賞の原板がフィルムの場合は、2年間お預かりした後に返却いたします。デジタルデータについては返却いたしません。
- ◎入賞・入選作品は、当協会が関与する展覧会および、「東京写真月間」の関連印刷物、新聞、雑誌などの媒体で使用されます。
- ◎応募に関する個人情報は、(公社)日本写真協会が管理し、選考結果通知、作品返却のご連絡などに使用させていただきます。なお、入賞・入選者氏名や都道府県名は、選考発表、写真展展示作品、ホームページおよび当協会が関与する展覧会、印刷物などに掲出させていただきます。

その他

- ◎本応募規定、応募受付リストやタイトル票は、下記のホームページからダウンロードすることができます。

<http://www.psj.or.jp>

- ◎ホームページでは、以下の情報もご確認いただけます。
 - 写真の日記念写真展2005~2024の上位入賞作品の写真および全入賞者一覧、日本写真協会とその活動内容、最新のトピックスなど。